

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

履きやすい靴

株式会社ベル

独自の製法で履き心地を追求 学校の制靴や紳士靴のシェア拡大で さらなるブランド向上へ

神戸・長田地区に集積するケミカルシューズ業界にあって常に独自性を追求し、「ベル」ブランドで成長を遂げています。ブランドを広く知らしめたのが特許を取得した「超ソフト・ドーム製法」。通常の靴は、硬い中底に甲を覆う革を貼り付けた上で靴底と圧着する製法を採っていますが、社長の高山雅晴さんは中底を使わず甲の革を直接靴底に特殊テープで貼り付ける工法を編み出し、「日本一屈曲する靴」として評価を確立しました。

中学や高校の制靴として使われることが多いローファーは硬い皮革を使用しており、なじむまで時間がかかります。この不満を解消すべく同社が商品化したローファーは、甲の革にストレッチ性のある人工皮革を使用。靴底にはソフトで弾力性のある素材と高反発インソールを使うなど、徹底的に履き心地を追求しました。

商品の柱はレディースシューズですが、

「現在5千万円弱のメンズ商品の売り上げを3億円に増やし、制靴ローファーのシェア10%を目指したい」と目標を掲げています。また、整骨院や鍼灸院に通う人をターゲットにした健康靴の商品化も進めており、さらなるブランド認知を狙っています。

今後の飛躍をにらみ、「若いリーダーを育成していこう」と新卒採用をスタート。来春には3人が仲間に加わります。これに合わせ、全社員が思いを共有できる経営理念と行動指針を新たに策定しました。目的として「自分・そして自分にかかわる全ての人の幸せのために靴を進化させる」を掲げ、具体的には「日本でファンを一番多く持つ靴メーカーとなります」「困っている人を助ける特注を低価格で実現していきます」など「目に見えない価値を追求していきたい」と高山社長。「真にお客さんから必要とされる靴メーカー」を目指した挑戦は始まったばかりです。



「超ソフト・ドーム製法」で作られた紳士靴



学校での採用も進みつつあるローファー

◎株式会社ベルの
履きやすい靴

株式会社ベル／所在地：神戸市長田区大橋町1-2-11／代表取締役：高山雅晴
事業内容：靴の製造・小売
TEL 078-641-0333／URL <http://www.belle-co.jp/>

編集後記

「元気企業訪問」で取り上げた西宮ストークス。上原社長の言葉通り、取材後に初勝利を挙げ、波に乗りそうな勢いです。「一度観たらやみつきになる」といわれる試合会場での観戦を皆さんもぜひ体感してください。

JUMP

2017年11月号 平成29年10月30日発行
発行人：赤木正明 編集人：角 正憲

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>